

## 第5号議案

# 令和7年度事業計画及び収支予算について

### 1 園芸農業をめぐる情勢

園芸農業を取り巻く環境には厳しいものがあり、後継者不足や担い手の高齢化、園地の基盤整備や規模拡大の遅れによる生産基盤の脆弱化、需要の伸び悩み、国際情勢等を受けた燃油類や生産資機材などの価格の高止まりなど、さまざまな問題が進行している。

また、近年は、地球温暖化の影響等から、全国で自然災害が常態化、激甚化しており、県内においても7月25日に記録的な豪雨災害が発生し、最上・庄内地域を中心に農産物や農業用施設などに過去最大の農業被害が発生した。

本県を代表する果樹のおうとうは、一昨年夏の猛暑の影響で「双子果」が多くなったことに加え、6月中旬以降、急激な気温上昇に見舞われ、果実の劣化や収穫ロスが生じるなど度重なる猛暑等の影響を受け、平成以降で2番目に少ない収穫量となった。

野菜は、5月～6月の高温小雨、7月の豪雨や日照不足、8月以降の高温などの天候不順のため、多くの品目で生育不良により収量が低下した。

また、今冬は、平年を上回る豪雪に見舞われ、果樹の枝折れやパ

イプハウスの倒壊などの被害が各地で発生するなど、産地への大きな影響が生じており、今後の農業者の生産意欲減退や農業生産への深刻な影響が懸念される。

## 2 青果物等価格安定対策

当協会は、こうした状況のなか、国・県等の施策等にのっとり、園芸農業のセーフティネット機能として、青果物の著しい価格下落に対し、補給金を交付することにより生産農家が被った損失の一部を補てんし、生産農家の経営安定に寄与するよう引き続き努める。

野菜は、天候の影響を受けて作柄が変動しやすいことに加え、本県をはじめとして、全国的に生産振興に力を入れている地域が多いことから、需給バランスが崩れる懸念も大きくなっている。

一方で、近年の交付予約数量については、収入保険への移行、生産者の高齢化による離農や、気候変動に伴う高温等の影響により取引価格が高値で推移していることによる価格安定制度の恩恵が受けられなくなった等の理由で、減少が続いている。

本協会としては、価格安定制度への加入を推進することで、生産者の懸念を低減し、生産振興に取り組みやすい環境の構築と着実な所得向上に繋げるよう努めていく。

### 3 果樹関連対策

果樹経営支援対策事業（国庫、令和7年度当初予算）及び果樹先導的取組支援事業（国庫、令和6年度補正予算）は、果樹の競争力の高い産地を育成するため、果樹生産農家が優良品目・品種への転換、小規模園地整備、廃園対策、用水・かん水施設等を行うことにより、経営基盤の強化や競争力のある産地の育成を図る。

また、果樹未収益期間支援事業（国庫）は、果樹経営支援対策事業及び果樹先導的取組支援事業により優良な品目・品種への改植を実施後、経済的に価値のある水準の収量が得られるまでの経費の一部を助成する事業である。

これらの事業について、JAやまがた、天童市、さがえ西村山、村山市、東根市、置賜、鶴岡市、酒田市本楯地区及び遊佐町の9産地協議会において実施する。

### 4 園芸作物等活性化関連対策

(1) 指定野菜価格安定対策事業にかかる野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業を行う。

(2) 経理及び指定野菜価格安定対策事業に関する全農山形県本部からの受託事業に取り組む。

## 5 公益社団法人としての協会運営

安定した事業執行により県内生産農家への支援を継続するため、以下の取り組みにより、安定的な収入の確保 及び 業務量に応じた適切な職員体制の確保に努めていく。

### (1) 安定的な収入の確保

近年の金利状況は上昇傾向にあることから、本会「資金運用規程」に基づき令和6年度から安全かつ効率的な資金運用の見直しを行い、安定的な運用益収入の確保を図ったところである。

また、全農山形県本部から園芸作物関連委託事務を受託するなどし、引き続き安定的な収入の確保に努めていく。

### (2) 業務量に応じた適正な職員体制の確保

近年の協会の事業量については、果樹支援関係業務の事業メニューの増加等により、事業申請数及び補助金交付額が大幅に増加しており、これに伴い業務量が著しく増加している。

このため、業務量等に応じた適正な職員配置を確保し、適切な事業執行に努めていく。

令和7年度収支予算

<収入の部>

科目	予算額	前年度予算額	差引
	千円	千円	千円
<価格安定対策事業>	237,421	287,364	-49,943
交付準備金収入	237,227	287,361	-50,134
野菜交付準備金収入	( 214,478 )	( 256,417 )	( -41,939 )
特定野菜交付準備金収入	( 22,749 )	( 30,944 )	( -8,195 )
交付準備金運用益収入	194	3	191
<果樹関連対策事業>	200,000	200,000	0
果樹経営支援対策事業補助金収入	100,000	100,000	0
果樹先導的取組支援事業補助金収入	100,000	100,000	0
<野菜生産出荷安定資金造成事業>	3,023	3,023	0
指定野菜準備金補助金収入	3,023	3,023	0
<管理費>	28,690	24,963	3,727
財産運用収入	76	49	27
特定資産運用収入	6,918	3,192	3,726
特別基金運用益	( 413 )	( 267 )	( 146 )
積立金運用益	( 113 )	( 10 )	( 103 )
預かり出資金運用益	( 6,392 )	( 2,915 )	( 3,477 )
事務費補助金収入	10,695	10,137	558
山形県補助金	( 5,041 )	( 4,988 )	( 53 )
中央果実協会	( 5,654 )	( 5,149 )	( 505 )
事務負担金収入	3,393	4,212	-819
事務受託収入	6,810	6,810	0
全農山形	( 5,500 )	( 5,500 )	( 0 )
農畜産機構	( 1,310 )	( 1,310 )	( 0 )
雑収入	798	563	235
収入合計	469,134	515,350	-46,216

<支出の部>

科目	予算額	前年度予算額	差引
	千円	千円	千円
<価格安定対策事業>	237,421	287,364	-49,943
補給金	194,175	235,268	-41,093
野菜補給金	( 171,612 )	( 212,998 )	( -41,386 )
特定野菜補給金	( 22,563 )	( 22,270 )	( 293 )
返戻金	43,052	52,093	-9,041
野菜返戻金	( 42,866 )	( 43,419 )	( -553 )
特定野菜返戻金	( 186 )	( 8,674 )	( -8,488 )
交付準備金運用益繰入	194	3	191
<果樹関連対策事業>	200,000	200,000	0
果樹経営支援対策事業費	100,000	100,000	0
果樹先導的取組支援事業費	100,000	100,000	0
<野菜生産出荷安定資金造成事業>	3,023	3,023	0
納付金	3,023	3,023	0
<管理費>	28,690	24,963	3,727
会議費	842	609	233
人件費	18,424	12,727	5,697
役員報酬	( 4,383 )	( 4,322 )	( 61 )
給料手当	( 11,407 )	( 6,667 )	( 4,740 )
社会保険料(役員分)	( 665 )	( 666 )	( -1 )
社会保険料(職員分)	( 1,762 )	( 1,072 )	( 690 )
退職給付引当金繰入	( 207 )	( 0 )	( 207 )
旅費交通費	727	880	-153
事務費	6,870	9,206	-2,336
消耗品費	( 30 )	( 72 )	( -42 )
印刷製本代	( 654 )	( 400 )	( 254 )
通信運搬費	( 609 )	( 799 )	( -190 )
図書費	( 99 )	( 101 )	( -2 )
事務所費	( 1,929 )	( 1,929 )	( 0 )
賃金	( 3,043 )	( 5,203 )	( -2,160 )
社会保険料	( 506 )	( 702 )	( -196 )
諸経費	1,827	1,541	286
雑費	( 1,827 )	( 1,541 )	( 286 )
支出合計	469,134	515,350	-46,216

※ 定款の規定により、常勤の理事(常務理事)に対して報酬を支払うこととし、令和7年度は6,000千円以内の額とする。

# 令和7年度 収支予算書総括表(損益ベース)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目	予算額	前年度予算額	比較
I 一般正味財産増減の部	千円	千円	千円
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業の部	440,250	490,384	-50,134
受取交付準備金振替額	237,227	287,361	-50,134
受取事業費補助金振替額	203,023	203,023	0
管理の部	28,690	24,963	3,727
基本財産運用益	76	49	27
特定資産運用益	6,918	3,192	3,726
受取事務費補助金	10,695	10,137	558
受取事務負担金	3,393	4,212	-819
事務受託金	6,810	6,810	0
雑収益	798	563	235
経常収益計	468,940	515,347	-46,407
(2) 経常費用			
事業の部	440,250	490,384	-50,134
補給金	194,175	235,268	-41,093
返戻金	43,052	52,093	-9,041
事業費補助金	203,023	203,023	0
管理の部	28,690	24,963	3,727
管理費	28,690	24,963	3,727
会議費	842	609	233
人件費	18,424	12,727	5,697
旅費交通費	727	880	-153
事務費	6,870	9,206	-2,336
諸経費	1,827	1,541	286
経常費用計	468,940	515,347	-46,407
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	24,673	24,035	638
一般正味財産期末残高	24,673	24,035	638
II 指定正味財産増減の部			
特別事業資金	0	0	0
事業調整資金	0	0	0
交付準備金	2,652	14,528	-11,876
準備金運用益	194	3	191
事業費補助金	203,023	203,023	0
一般正味財産への振替額	-440,250	-490,384	50,134
当期指定正味財産増減額	-234,381	-272,830	38,449
指定正味財産期首残高	263,665	301,981	-38,316
指定正味財産期末残高	29,284	29,151	133
III 正味財産期末残高	53,957	53,186	771

# 令和7年度 事業会計別収支予算書(損益ベース)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目	予 算 額						
	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合計
	価 格 対 策 事	果 樹 業	関 連 業	小 計	園芸作物関連 受託事務		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
事業の部	240,250	200,000	440,250	0	0	440,250	
受取交付準備金振替額	237,227	0	237,227	0	0	237,227	
受取事業費補助金振替額	3,023	200,000	203,023	0	0	203,023	
管理の部	9,744	6,067	15,811	5,500	7,379	28,690	
基本財産運用益	0	0	0	0	76	76	
特定資産運用益	0	413	413	0	6,505	6,918	
受取事務費補助金	5,041	5,654	10,695	0	0	10,695	
受取事務負担金	3,393	0	3,393	0	0	3,393	
事務受託金	1,310	0	1,310	5,500	0	6,810	
雑収益	0	0	0	0	798	798	
経常収益計	249,994	206,067	456,061	5,500	7,379	468,940	
(2) 経常費用							
事業の部	240,250	200,000	440,250	0	0	440,250	
補給金	194,175	0	194,175	0	0	194,175	
返戻金	43,052	0	43,052	0	0	43,052	
事業費補助金	3,023	200,000	203,023	0	0	203,023	
管理の部	7,939	14,864	22,803	5,500	387	28,690	
管理費	7,939	14,864	22,803	5,500	387	28,690	
会議費	243	212	455	0	387	842	
人件費	3,356	9,592	12,948	5,476	0	18,424	
旅費交通費	248	455	703	24	0	727	
事務費	3,429	3,441	6,870	0	0	6,870	
諸経費	663	1,164	1,827	0	0	1,827	
経常費用計	248,189	214,864	463,053	5,500	387	468,940	
当期経常増減額	1,805	-8,797	-6,992	0	6,992	0	
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,805	-8,797	-6,992	0	6,992	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	24,673	24,673	
一般正味財産期末残高	1,805	-8,797	-6,992	0	31,665	24,673	
II 指定正味財産増減の部							
特別事業資金	0	0	0	0	0	0	
事業調整資金	0	0	0	0	0	0	
交付準備金	2,652	0	2,652	0	0	2,652	
受取交付準備金	2,652	0	2,652	0	0	2,652	
準備金運用益	194	0	194	0	0	194	
受取交付準備金運用益	194	0	194	0	0	194	
事業費補助金	3,023	200,000	203,023	0	0	203,023	
受取事業費補助金	3,023	200,000	203,023	0	0	203,023	
一般正味財産への振替額	-240,250	-200,000	-440,250	0	0	-440,250	
(交付準備金)	-237,227	0	-237,227	0	0	-237,227	
(事業費補助金)	-3,023	-200,000	-203,023	0	0	-203,023	
当期指定正味財産増減額	-234,381	0	-234,381	0	0	-234,381	
指定正味財産期首残高	234,876	24,279	259,155	0	4,510	263,665	
指定正味財産期末残高	495	24,279	24,774	0	4,510	29,284	
III 正味財産期末残高	2,300	15,482	17,782	0	36,175	53,957	

## 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に借入れによる資金調達の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中に重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。